

「ダントツ経営」

～代を重ねるごとに強くなる会社～
～日本国籍グローバル企業に自信あり～

コマツ取締役会長 坂根 正弘

1. コマツの概要

2. 世界の基本的変化をとらえる 【短期・中期・長期・超長期】

トップリーダーの役割 <着眼大局、着手小局>

リーダーシップの基本動作 <知行合一>

リーダーシッププロセス <コマツの経営構造改革>

- ①世界の本質的变化は何か
- ②その上で国や企業の基本的課題は何か
- ③そして自分たちの“強み”と“弱み”は何か
- ④どこから具体的に着手していくべきか

3. 代を重ねるごとに強くなる会社をめざす

ダントツ商品・ダントツサービス

企業価値とブランドマネジメント

各ステークホルダーに対し「コマツでないと困る度合いを高める」

コマツウェイ（日本国籍グローバル企業）

「コマツの強さ、強さを支える信念、基本的な心構え、

それを実行に移す行動様式」をグローバルに共有する

4. 日本はどうやって生きていくのか？

「一人当たりGDPが先進国最低」 ⇒デフレと低成長で投資機会減少

日本の課題を「社会構造」と「産業構造」に分けて考える

TPP論議の本質 「攻撃は最大の防御なり」

- ・ TPPはFTAAP実現への一里塚
- ・ 政治の安定なくして経済の発展なし、経済の発展なくして政治の安定なし

5. 言葉力が人を動かす

～リーダーにとって言葉は命～